

授業科目 義肢学 I (義手)

【担当教員名】 月城 慶一、須田 裕紀		対象学年	2	対象学科	義肢
		開講時期	前期	必修選択	必修
		単位数	1	時間数	15
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	○	○	○	○	○
【概要・一般目標：G10】 上肢切断に関して、切断によって失う機能を学習し、現実に行われているリハビリテーションについて、プログラムや具体的なゴールの違い、リハビリテーションについて学習する。その後、義手について種類と基本的なしくみ、機能的利点と欠点などを整理して把握し、実習に備えて知識面を充実させる。					
【学習目標】 1. 上肢切断に関して、切断によって失う機能を説明できる。 2. 義手を用いた上肢切断者のリハビリテーションについて説明できる。 3. 義手の種類と基本的なしくみについて説明できる。 4. ハーネス式能動義手について、しくみと特徴を説明できる。 5. 筋電義手について、しくみと特徴を説明できる。					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	オリエンテーション（切断原因、構成要素、製作の流れ、リハビリテーションの流れ）			1.2	講義
2	切断レベルと義手の種類について			1.2	講義
3	ソケットについて			3	講義
4	義手を構成するパーツについて			3	講義
5	ハーネス式能動義手について			4	講義
6	筋電義手について			5	講義
7	上腕義手について			4	講義
8	義手を用いたリハビリテーションについて			2	講義
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		切断と義肢	澤村誠志	医歯薬出版株式会社	2009・7,000円＋税
		最新 義肢装具ハンドブック	編集 三上真弘、飛松好子、大石暁一	全日本病院出版会	2007・7,000円＋税
参考書		義肢学 第2版	日本義肢装具学会／監修、澤村誠志／編	医歯薬出版株式会社	2010・8,600円＋税
		義肢製作マニュアル	日本義肢装具士協会／監修、田澤英二／著 他	医歯薬出版株式会社	2010・7,600円＋税
その他の資料					
【評価方法】 最終試験 70～80%、小テスト 20～30%、欠欠、受講姿勢から総合的に評価する			【履修上の留意点】 欠席が時間数の1/3を超えた場合、単位認定資格を失う。遅刻2回で1回の欠席とする。 1回の欠席につき-5点、1回の遅刻で-3点、最終評価から減点する。		